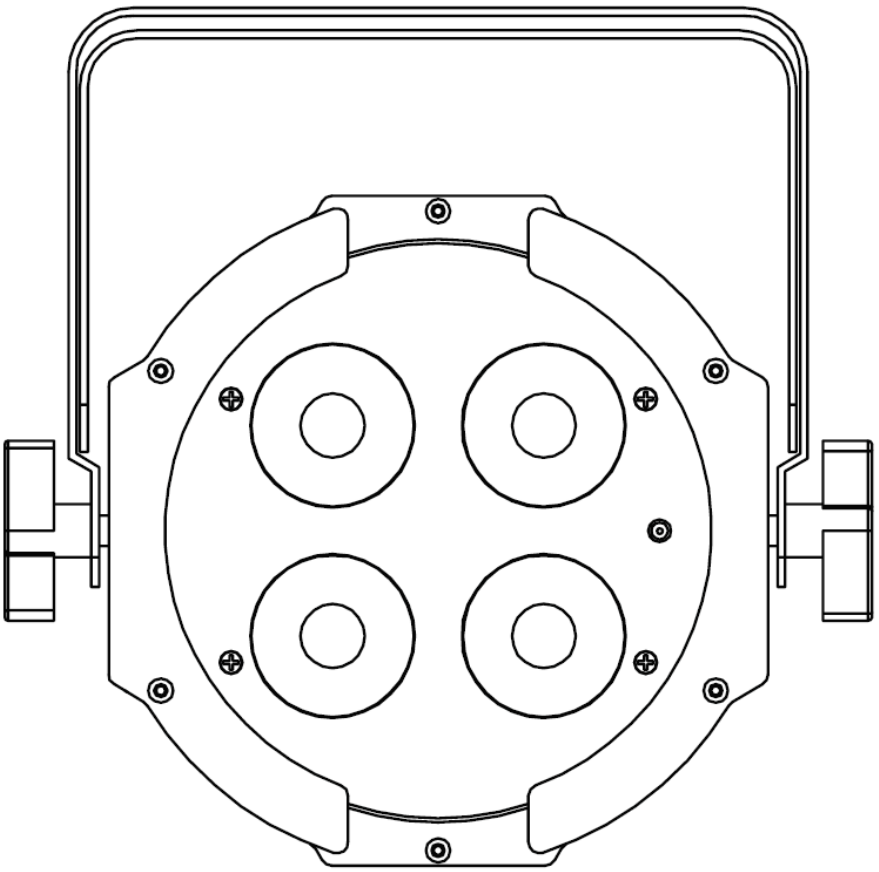
ELIMINATOR LIGHTING



MEGA HEX L PAR

User Manual

V1.00

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL : 0476(89)1111　FAX : 0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp　shop@soundhouse.co.jp

はじめに

ELIMINATOR LIGHTINGの MEGA HEX L PAR をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
MEGA HEX L PAR は 20W 6-in-1 (RGBLA + UV) LED を 4 個搭載した LEDパーライトです。
本製品の性能を最大限に発揮し、安全にかつ末永くお使いいただくため、ご利用いただく前に、
この取扱説明書を必ずお読み下さい。

基本仕様

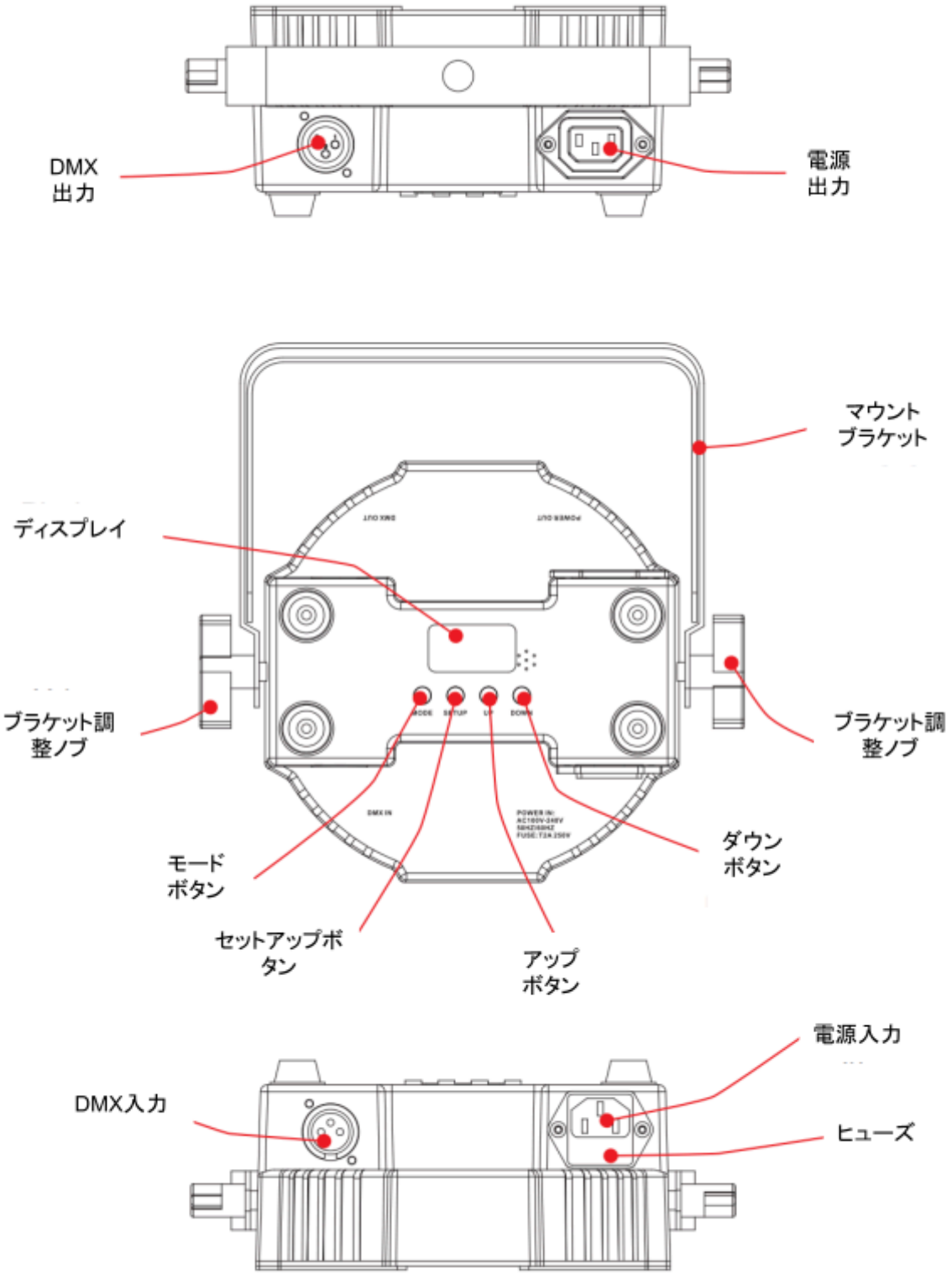
- 20W 6-in-1 (RGBLA + UV) LED x 4
- 高い演色性
- スムースなカラーミキシング
- 設置に便利な sit-flat デザイン
- 5つのオペレーションモード
- 7DMXチャンネルモード

安全上の注意

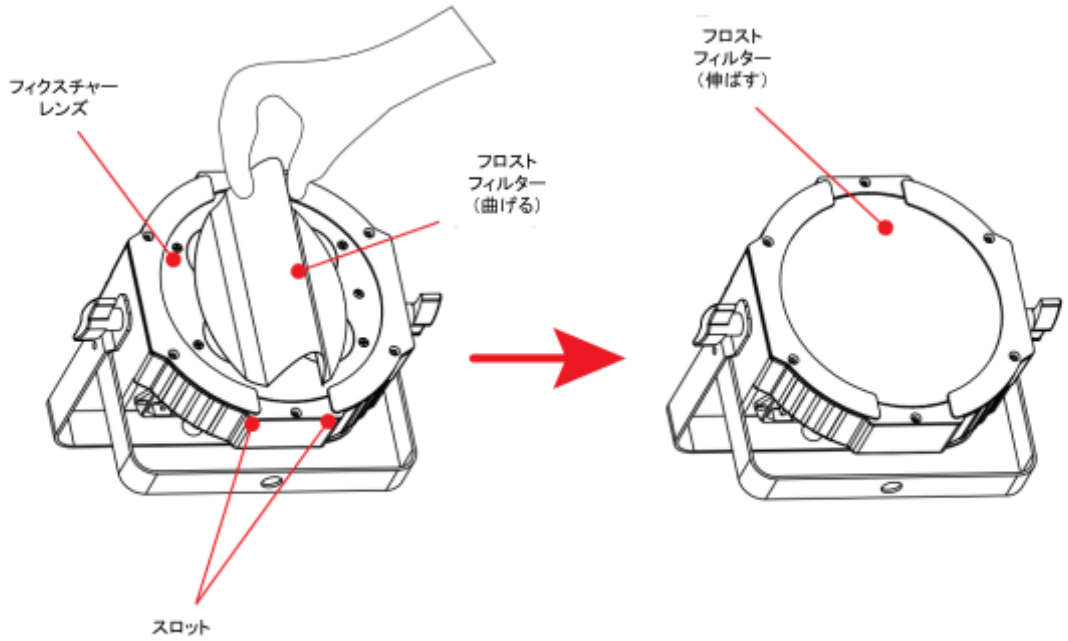
1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は、本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり、挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外して下さい。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご利用ください。
7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が40度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約15cm以上離し、通気性のよい場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物などを置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。
14. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外して下さい。
15. 本製品を長時間使用しない場合は、電源コンセントを外して下さい。
16. 故障が生じた際は、販売店、またはサウンドハウスまでご連絡ください。
17. メンテナンス以外の目的において、本製品を分解しないでください。

故障が生じた場合は、お手数ですが販売店、もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

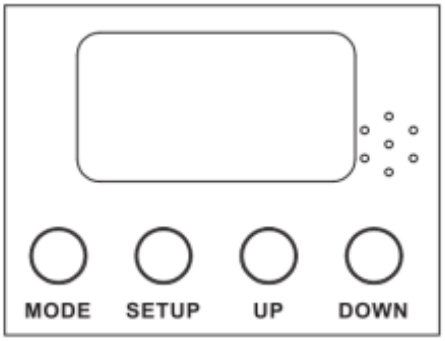
各部の名称


DMX
出力
電源
出力
マウント
ブラケット
ディスプレイ
ブラケット調
整ノブ
ブラケット調
整ノブ
モード
ボタン
セットアップボ
タン
アップ
ボタン
ダウン
ボタン
電源入力
DMX入力
ヒューズ

フロストフィルターの取り付け



操作メニュー



MODE ボタン	SETUP ボタン	UP ボタン	Down ボタン
・ メニューを表示する ・ 前の画面に戻る	・決定、保存、確認、選択	・メニューリストを上に移動 ・数値を造花	・メニューリストを下に移動 ・数値を減少

システムメニュー

DMX Settings	Address	**001**-496	DMXアドレスの設定
	Channel Mode	6ch	DMXチャンネルモードの設定
		8ch	
		9ch	
		12ch	
		14ch	
		15ch	
		17ch	
	No DMX Status	**Hold Last**	DMX信号が途切れた際、途切れた時の最後の設定で動作
		Blackout	DMX信号が途切れた際、暗転
		Manual Setting	DMX信号が途切れた際、Manual モードで動作
		Internal Programs	DMX信号が途切れた際、内蔵プログラムで動作
PERSONALITY	Prim/Sec Mode	Primary / **Secondary**	プライマリ、セカンダリモードの設定
	Dim Mode	**Standard**	ディマーモードの選択
		Stage	
		TV	
		Architectural	
		Theatre	
		Stage 2	
		Dim Speed / 00-99	
	Dim Curve	**Square**	ディマーカーブの選択
		Linear	
		Inv.Squa	
		S.Curve	

PERSONALITY	RMD	**On**/OFF			RDM アクティブ、非アクティブ
	Display	Saver Delay	off, 1sec – **10sec**		ディスプレイ消灯までの時間
		Screen Lock	off,**30sec**,2min–10min		スクリーンロックまでの時間
		Rotate Display 180°	Yes/No		ディスプレイの反転
	Language	Passcode (050)	**English**/Spanish		言語設定
	IR Remote	**On**/Off			赤外線リモコンON/OFF
	IR Button Colors	Button0	Red	000–255	赤外線リモコンのボタン設定
			Green	000–255	
			Blue	000–255	
			Lime	000–255	
			Amber	000–255	
			UV	000–255	
		Button 1	Red	000–255	
			Green	000–255	
			Blue	000–255	
			Lime	000–255	
			Amber	000–255	
			UV	000–255	
		….	…	…	
		Button 15	Red	000–255	
			Green	000–255	
			Blue	000–255	
			Lime	000–255	
			Amber	000–255	
			UV	000–255	
	Service	Passcode (011)	Factory Restore	Yes/**No**	工場出荷設定に戻す

MANUAL CONTROL	Red	000–255			パラメーターをマニュアルでセットします。
	Green	000–255			
	Blue	000–255			
	Lime	000–255			
	Amber	000–255			
	UV	000–255			
	Color Macro	000–063			
	Color Temp Linear	No Function, 2300K – 9900K			
	Color Temp Presets	No Function,2300K,2600K,28000K,3100K 3400K,3800K,4100K,4500,4900K,5500K, 6000K,7000K,8000K,9000K,9900K			
	Strobe	000–**255**			
	Master Dimmer	000–**255**			
INTERNAL PROGRAMS	Program 0	Speed	001–255		プログラムスピード
		Fade	000–255		プログラムフェード
		Sound	on/**off**	01–16	サウンドアクティブ
	Program 1	Speed	001–255		プログラムスピード
		Fade	000–255		プログラムフェード
		Sound	on/**off**	01–16	サウンドアクティブ
	…	…	…	…	
	Program 13	Speed	001–255		プログラムスピード
		Fade	000–255		プログラムフェード
		Sound	on/**off**	01–16	サウンドアクティブ
INFOMATION	LED Temperature	XXX F / XXX C			内部温度の確認
	RDM UID	XXX			xxxx
	Software Version	X.XX			x.xx

基本操作

MEGA HEX L PAR には5つの動作モードがあります。これらは、UC IR24リモコン、または、ディスプレイとボタンを使用して設定をおこないます。各モードの設定と操作の手順は以下の通りです。

AUTO RUN MODE

ユニットは14のプリセットプログラム（プログラム0、およびプログラム1からプログラム13）を順に実行します。スピード、フェード、およびサウンドアクティブ用マイクの感度は調整することができます。

ディスプレイコントロール

1. メインシステムメニューから、UPおよびDOWNボタンを押して「Internal Programs」まで移動し、SETUPを押します。
2. UPおよびDOWNボタンを使用して、プログラム0からプログラム13までのオプションをスクロールします。希望するプログラムを選択するには、SETUPを押します。
3. UPおよびDOWNボタンを使用して「Speed」までスクロールし、選択したプログラムのステップをどの速度でサイクルするかを選択します。255が最も速くなります。
4. UPおよびDOWNボタンを使用して「Fade」までスクロールし、選択したプログラムの各ステップがどのように徐々にフェードインおよびフェードアウトするかを選択します。0はフェードが全くなく、1は最も少なく、255は最も多くなります。音声反応がアクティブになっている場合、フェード設定は無効になります。
5. UPおよびDOWNボタンを使用して「Sound」までスクロールし、この設定をオフに切り替えます。

リモートコントロール

1. リモコンのPROGRAMボタンを押して、AUTO RUN MODE に入ります。
2. 数字ボタンを使用して、希望するプログラムを選択します。ボタン0から13までが有効なプログラムを選択することができます。
3. + および － ボタンを使用して、プログラムの速度を調整します。

SOUND ACTIVE MODE

内蔵マイクからの入力に従って、選択されたプログラムのステップを進めます

ディスプレイコントロール

1. メインシステムメニューから、UPおよびDOWNボタンを押して「Internal Programs」まで移動し、SETUPを押します。
2. UPおよびDOWNボタンを使用して、プログラム0からプログラム13までのオプションをスクロールします。希望するプログラムを選択するには、SETUPを押します。
3. UPおよびDOWNボタンを使用して「Sound」を選択し、SETUPを押し、UP及びダウンボタンを使いONを選択し（「Speed」と「Fade」オプションは、SoundがONに切り替えられると上書きされるため設定する必要はありません。）SETUPを押します。
4. UPおよびDOWNボタンを使用して希望する音感度の番号までスクロールし、SETUPを押して確定します。

リモートコントロール

1. リモコンのSOUNDボタンを押して、サウンドアクティブモードに入ります。
2. ＋ および － ボタンを使用して、音感度レベルを調整します。

RGBLA + UV DIMMER モード

カスタムミックスされたカラーを出力します。

ディスプレイコントロール

1. メインシステムメニューから、UPおよびDOWNボタンを押して「Manual Control」まで移動し、SETUPを押します。
2. UPおよびDOWNボタンを使用して、次のメニューオプションをスクロールします：Red、Green、Blue、Lime、Amber、UV、Master Dimmer、希望するオプションを選択するには、SETUPを押します。
3. UPおよびDOWNボタンを使用して、選択したオプションの希望する値を選択し、SETUPを押して確定します。選択可能な値は000から255までとなります。
4. 各メニューオプションについて手順2と3を繰り返します。ユニットは作成したカラーミックスを表示します。

リモートコントロール

1. リモコンのCOLORボタンを押して、カラーモードに入ります。
2. 数字ボタンを使用して、プリロードされたデフォルトのカラー設定の一つを選択します。これらのデフォルト設定の詳細については、このマニュアルのIRリモートセクションを参照してください。
3. または、複数の数字ボタンに対してカスタムカラーを作成することもできます。カスタム値の作成手順については、IRリモートセクションを参照してください。
4. ＋ および － ボタンを使用して、表示される色の強度を調整します。ボタンは強度を少しずつ変更するために繰り返し押すことも、大きな調整をするために押し続けることもできます。

STATIC COLOR モード

ユニットは、事前にプログラムされた単一のカラーマクロを表示します。この機能は、ディスプレイスクリーンコントロールを使用する場合のみ利用できます。

ディスプレイコントロール

1. メインシステムメニューから、UPおよびDOWNボタンを押して「Manual Control」まで移動し、SETUPを押します。
2. UPおよびDOWNボタンを使用して「Color Macros」オプションまでスクロールし、SETUPを押します。
3. UPおよびDOWNボタンを使用して「Color Macros」を希望する値に設定し、SETUPを押します。各値がどの色を表しているかについては、このマニュアルのカラーマクロチャートセクションを参照してください。

DMX CONTROL モード

ユニットをDMXコントローラーで操作します。この機能は、ディスプレイスクリーンコントロールを使用する場合のみ利用できます。

ディスプレイコントロール

1. DMXケーブルを使用して、DMXコントローラーの出力ポートを最初の機器のDMX入力ポートに接続します。複数のユニットを制御する場合は、最初の機器のDMX出力ポートを次の機器のDMX入力ポートに接続し、すべての機器がDMX入力および出力ポートを介してデイジーチェーンされるまで続けます。
2. メインシステムメニューから、UPおよびDOWNボタンを押して「DMX Settings」まで移動し、SETUPを押します。
3. UPおよびDOWNボタンを使用して「Address」オプションまでスクロールし、希望のチャンネルにスクロールしてSETUPを押します。このチャンネルは、機器がDMX信号を受信し始めるチャンネルを表します。
4. すべての機器を同じように動作させたい場合は、すべての機器を同じDMXスタートアドレスに設定する必要があります。
5. 各機器を異なるように動作させたい場合は、各機器のDMXアドレスを、設定されているDMXチャンネルの数だけ、前の機器のDMXアドレスから離して設定します。例えば、6 DMXチャンネルのモードで動作する場合、ユニットアドレスは1、7、13、19などに設定します。
6. UPおよびDOWNボタンを使用して「ChannelMode」オプションまでスクロールし、DMXチャンネルモードを選択、SETUPを押して確定させます
7. UPおよびDOWNボタンを使用して「No DMX Status」オプションまでスクロールし、SETUPを押して選択します。UPおよびDOWNボタンを使用して、DMX信号が失われたり中断された場合の機器の動作オプションを選択し、SETUPを押して確定させます。各オプションの詳細な説明については、システムメニューセクションを参照してください。

プライマリ・セカンダリ セットアップ

ユニットをリンクしてプライマリ・セカンダリの設定で動作させることができます。この設定では、1つのユニットがコントロールユニットとして機能し、他のユニットはコントロールユニットの内蔵プログラムに反応します。どのユニットもプライマリまたはセカンダリとして設定できますが、特定のシステム内でプライマリーとして設定できるユニットは1台のみです。

1. 各ユニットのリアパネルにあるXLRコネクタを介してユニットをデイジーチェーンで接続します。チェーンの最初のユニット（プライマリー）はメスXLRコネクタのみを使用します。チェーンの最後のユニットはオスXLRコネクタのみを使用します。
2. ディスプレイスクリーンとコントロールパネルを使用して、Personality > Prim/Sec Modeまで移動し、SETUPを押します。
3. 機器はプライマリまたはセカンダリに設定できます。現在の機器が使用するモードに応じて、いずれかを選択します。
4. プライマリとして指定されたユニットは1台だけにし、その他のユニットはすべてセカンダリとして指定します。
5. セカンダリユニットは、プライマリユニットと連携して動作します。

IR リモート

IRリモートは、Primaryモードに設定されている場合にのみ制御できます。Secondaryモードに設定されている場合、ユニットはコマンドに応答しません。複数のユニットをリモコンで制御する場合は、以下の手順に従ってユニットを設定してください。

1. MEGA HEX L PAR の電源を入れ、MODEボタンを押して「Personality」メニューにスクロールします。
2. SETUPボタンを押し、UPおよびDOWNボタンを使って「Prim/Sec　Mode」にスクロールし、SETUPボタンを押してこのサブメニューを選択します。
3. UPおよびDOWNボタンを使って「Primary」に切り替えます。SETUPボタンを押して確認し、「Personality」メニューに戻ります。
4. UPおよびDOWNボタンを使って「IR　Remote」にスクロールし、SETUPボタンを押してこのサブメニューを選択します。UPおよびDOWNボタンを使って設定をONに切り替えます。

※ 注意

- ユニットのうち、1台のみをPrimaryとして設定し、他のユニットはすべてSecondaryとして設定します。
- すべてのユニットを同じDMXチャンネルモードに設定してください。
- もしフィクスチャが同期しない場合は、上記のすべての設定が同じであることを確認し、すべてのデバイスの電源を切ってから再度電源を入れてリンクを再確立してください。

UC IR 24 コントロール

- **On:**フィクスチャがオンになり、最後に実行さた状態に戻ります。
- **Off:**フィクスチャがスタンバイモードに入り、ブラックアウトになります。
- **Strobe**: ストロボモードを有効にします。ストロボの速度は、+ / − ボタンで調整するか、番号ボタン(1-15)を使用してプリセットのストロボ速度に直接アクセスできます。1が最も遅いストロボ速度で、15が最も速くなります。
- **Sound**:　ユニットが音声入力に基づいて最後に選択されたプログラムを再生します。マイクの感度は+ / − ボタンで調整できます。
- **Color**: カラーモードを有効にします。番号キーを使って色(0-15)を選択します。選択した色の強度は、+ / − ボタンで調整できます。
- **Program**:　プログラムモードを有効にします。番号キーを使って内部プログラム(0-15)を選択します。選択したプログラムの実行速度は、+ / − ボタンで調整できます。
  注意: このユニットではボタン0-13のみがプログラムを有効にします。
- **+ および − ボタン**: ストロボ速度、マイク感度、強度、またはプログラムの実行速度を調整します。+ / − ボタンは、レベルごとに増減を繰り返し押すことで調整できます。また、長押しすると一度に大きく調整できます。
- **番号キー　(0-15)**:　これらのボタンは、プリセットされた静的な色や内部プログラムを選択するために使用します。番号キーに保存された色は、ユニットのメニューから編集することができます。



UC IR 24 ボタンコントロールアサイン

リモートボタンのカラー割り当て

UC IR24リモコンの番号キー(0-15)は、それぞれ専用のカラーミックスにプログラムできます。これらのキーにデフォルトで割り当てられている工場出荷時のカラープログラムは、以下の表のとおりです。

工場出荷時のリモートカラーボタンの設定						
BUTTON	RED	GREEN	BLUE	LIME	AMBER	UV
0	0	0	0	255	0	0
1	255	0	0	0	0	0
2	0	255	0	0	0	0
3	0	0	255	0	0	0
4	231	68	0	0	0	0
5	0	117	58	0	0	0
6	17	0	75	0	0	44
7	255	83	0	0	63	0
8	0	109	70	0	0	0
9	32	0	75	0	22	35
10	0	0	0	0	255	0
11	0	114	160	0	0	0
12	82	0	35	0	0	74
13	255	255	0	0	255	0
14	0	75	136	0	0	0
15	81	0	35	0	0	115

以下の手順に従って、これらの値を編集することができます:

1. **MODE** ボタンを押して「Personality」メニューにスクロールし、**SETUP** ボタンを押してこのサブメニューを選択します。
2. **UP** および **DOWN** ボタンを使って「IR Button Colors」にスクロールし、**SETUP** ボタンを押してこのオプションを選択します。
3. **UP** および **DOWN** ボタンを使って編集したいボタンの番号にスクロールし、**SETUP** ボタンを押して選択します。
4. **UP** および **DOWN** ボタンを使ってカラーコンポーネントにスクロールし、**SETUP** ボタンを押して表示されているカラーコンポーネントを選択します。次に、**UP** および **DOWN** ボタンを使って希望の強度値に設定します。**SETUP** ボタンを押して確認し、各カラーコンポーネントについて繰り返して希望のカラーミックスを作成します。
5. 他のリモートボタンのカラーも編集したい場合は、手順3および4を繰り返します。
6. カラー設定を工場出荷時の設定に戻すには、「Personality」 > 「Service」 に移動し、パスコードを入力して「Factory Restore」を選択し、「YES」を選択します。**SETUP** ボタンを押して確認します。

RDM（リモートデバイスマネージメント）

※ 注意 RDM（Remote Device Management）が正常に機能するためには、システム全体でRDM対応の機器を使用する必要があります。これには、DMXデータスプリッターやワイヤレスシステムも含まれます。

Remote Device Management （RDM)は、照明用のDMX512データの上に構築されたプロトコルで、DMXシステムの設定や監視をリモートで行うことができます。このプロトコルは、アクセスが困難な場所にユニットが設置されている場合に最適です。

RDMを使用することで、DMX512システムが双方向になります。これにより、RDM対応のコントローラーがワイヤー上のデバイスに信号を送信できるだけでなく、フィクスチャが応答（これをGETコマンドと呼びます）できるようになります。その後、コントローラーはSETコマンドを使用して、通常はユニットのディスプレイ画面を介して直接変更または表示する必要がある設定（DMXアドレス、DMXチャンネルモード、温度センサーなど）を変更できます。

FIXTURE RDM INFORMATION:

Device ID	Device Model ID	RDM Code	Personality ID
0000-FFFF	96DC	1900	6Ch (1) 8Ch (2) 9Ch (3) 12Ch (4) 14Ch (5) 15Ch (6) 17Ch (7)

すべてのRDMデバイスがすべてのRDM機能をサポートしているわけではありませんので、必要な機能が含まれているかどうかを事前に確認することが重要です。

このデバイスでRDMを使用してアクセスできるパラメーターは以下の通りです:

[0x0001] Disc Unique Branch	[0x00E0] DMX Personality
[0x0002] Disc Mute	[0x00F0] DMX Start Address
[0x0003] Disc Un Mute	[0x0201] Sensor Value
[0x0050] Supported Parameters	[0x0343] Curve
[0x0060] Device Info	[0x0344] Curve Description
[0x0081] Manufacturer Label	[0x1000] Identify Device
[0x0082] Device Label	[0x0141] DMX Fail Mode
[0x00C0] Software Version Label	

DMX チャート

チャンネル							DMX 値	機能
6Ch	**8Ch**	**9Ch**	**12Ch**	**14Ch**	**15Ch**	**17Ch**		
1	1	1	1	1	1	1	000 - 255	***All Red, 0% to 100%***
2	2	2	2	2	2	2	000 - 255	***All Green, 0% to 100%***
3	3	3	3	3	3	3	000 - 255	***All Blue, 0% to 100%***
4	4	4	4	4	4	4	000 - 255	***All Lime, 0% to 100%***
5	5	5	5	5	5	5	000 - 255	***All Amber, 0% to 100%***
6	6	6	6	6	6	6	000 - 255	***All UV, 0% to 100%***
			7		7	7	000 - 255	カラーマクロ参照
			8		8	8	000 - 255	色温度 ***2300K - 9900K*** リニア
			9		9	9		色温度 プリセット
							000 - 022	オープン
							023 - 099	プリセットリスト参照
							100 - 255	No function
	7	7	10	7	10	10		シャッター / ストロボ
							000 - 031	LED Off
							032 - 063	LED On
							064 - 095	ストロボエフェクト 遅 → 速
							096 - 127	LED On
							128 - 159	パルスエフェクト シーケンス
							160 - 191	LED On
							192 - 223	ランダムストロボ 遅 → 速
							224 - 255	LED On
	8	8	11	8	11	11	000 - 255	ディマー, ***0% to 100%***
		9	12	9	12	12	000 - 255	ディマー ファイン
				10	13	13		オートプログラム
							000 - 010	Off
							011 - 026	Auto Program 1
							027 - 043	Auto Program 2
							044 - 060	Auto Program 3
							061 - 076	Auto Program 4
							077 - 093	Auto Program 5
							094 - 110	Auto Program 6
							111 - 126	Auto Program 7
							127 - 143	Auto Program 8
							144 - 160	Auto Program 9

							161 - 176	Auto Program 10
							177 - 193	Auto Program 11
							194 - 210	Auto Program 12
							211 - 226	Auto Program 13
							227 - 255	機能なし
				11	14	14	000 - 255	オートプログラムスピード 遅 → 速
				12	15	15	000 - 255	オートプログラムフェード 遅 → 速
				13		16		***Dim*** モード
							000 - 020	Default to unit setting
							021 - 040	Standard
							041 - 060	Stage
							061 - 080	TV
							081 - 100	Architectural
							101 - 120	Theatre
							121 - 140	Stage 2
								Dim スピード
							141	0.1s
							142	0.2s
							143	0.3s
							144	0.4s
							145	0.5s
							146	0.6s
							147	0.7s
							148	0.8s
							149	0.9s
							150	1.0s
							151	1.5s
							152	2.0s
							153	3.0s
							154	4.0s
							155	5.0s
							156	6.0s
							157	7.0s
							158	8.0s
							159	9.0s
							160	10.0s
							161 - 255	Default to unit setting
				14		17		***Dim*** カーブ

							000 - 020	Square
							021 - 040	Linear
							041 - 060	Inv. Squa
							061 - 080	S. Curve
							081 - 255	No Function

カラーマクロ

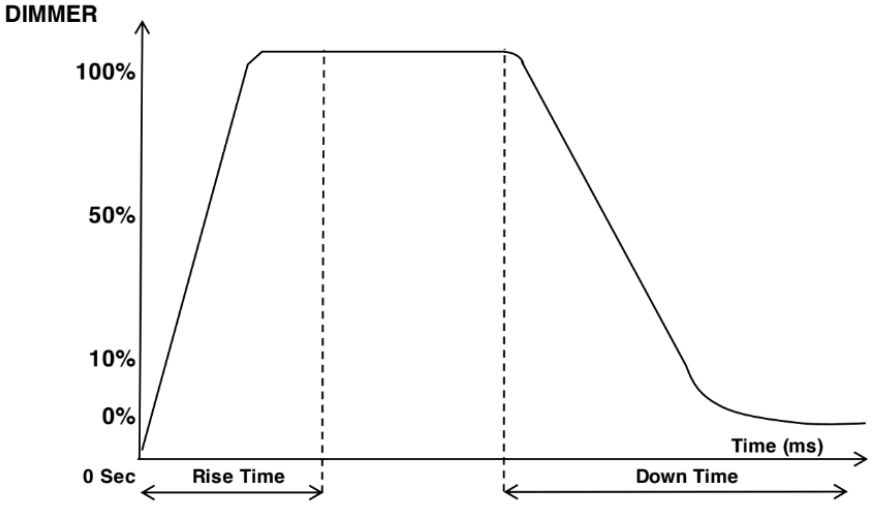
DMX値	カラー
000 - 003	Off
004 - 007	Red
008 - 011	Green
012 - 015	Blue
016 - 019	Lime
020 - 023	Amber
024 - 027	UV
028 - 031	R+G
032 - 035	R+B
036 - 039	R+L
040 - 043	R+A
044 - 047	R+UV
048 - 051	G+B
052 - 055	G+L
056 - 059	G+A
060 - 063	G+UV
064 - 067	B+L
068 - 071	B+A
072 - 075	B+UV
076 - 079	L+A
080 - 083	L+UV
084 - 087	A+UV
088 - 091	R+G+B
092 - 095	R+G+L
096 - 099	R+G+A
100 - 103	R+G+UV
104 - 107	R+B+L
108 - 111	R+B+A
112 - 115	R+B+UV
116 - 119	R+L+A
120 - 123	R+L+UV
124 - 127	R+A+UV

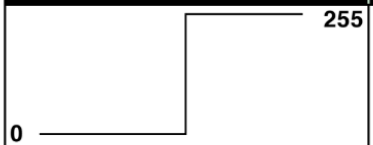
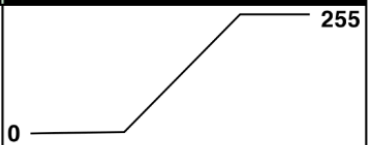
DMX値	カラー
128 - 131	G+B+L
132 - 135	G+B+A
136 - 139	G+B+UV
140 - 143	G+L+A
144 - 147	G+L+UV
148 - 151	G+A+UV
152 - 155	B+L+A
156 - 159	B+L+UV
160 - 163	B+A+UV
164 - 167	L+A+UV
168 - 171	R+G+B+L
172 - 175	R+G+B+A
176 - 179	R+G+B+UV
180 - 183	R+G+L+A
184 - 187	R+G+L+UV
188 - 191	R+G+A+UV
192 - 195	R+B+L+A
196 - 199	R+B+L+UV
200 - 203	R+B+A+UV
204 - 207	R+L+A+UV
208 - 211	G+B+L+A
212 - 215	G+B+L+UV
216 - 219	G+B+A+UV
220 - 223	G+L+A+UV
224 - 227	B+L+A+UV
228 - 231	R+G+B+L+A
232 - 235	R+G+B+L+UV
236 - 239	R+G+B+A+UV
240 - 243	R+G+L+A+UV
244 - 247	R+B+L+A+UV
248 - 251	G+B+L+A+UV
252 - 255	R+G+B+L++UV

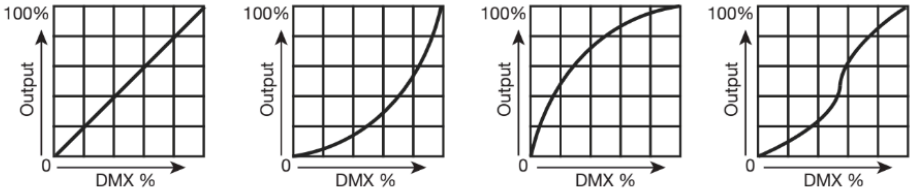
色温度カラーチャート

DMX値	色温度(K)	DMX値	色温度(K)	DMX値	色温度(K)
23	2300	50	5000	77	7700
24	2400	51	5100	78	7800
25	2500	52	5200	79	7900
26	2600	53	5300	80	8000
27	2700	54	5400	81	8100
28	2800	55	5500	82	8200
29	2900	56	5600	83	8300
30	3000	57	5700	84	8400
31	3100	58	5800	85	8500
32	3200	59	5900	86	8600
33	3300	60	6000	87	8700
34	3400	61	6100	88	8800
35	3500	62	6200	89	8900
36	3600	63	6300	90	9000
37	3700	64	6400	91	9100
38	3800	65	6500	92	9200
39	3900	66	6600	93	9300
40	4000	67	6700	94	9400
41	4100	68	6800	95	9500
42	4200	69	6900	96	9600
43	4300	70	7000	97	9700
44	4400	71	7100	98	9800
45	4500	72	7200	99	9900
46	4600	73	7300		
47	4700	74	7400		
48	4800	75	7500		
49	4900	76	7600		

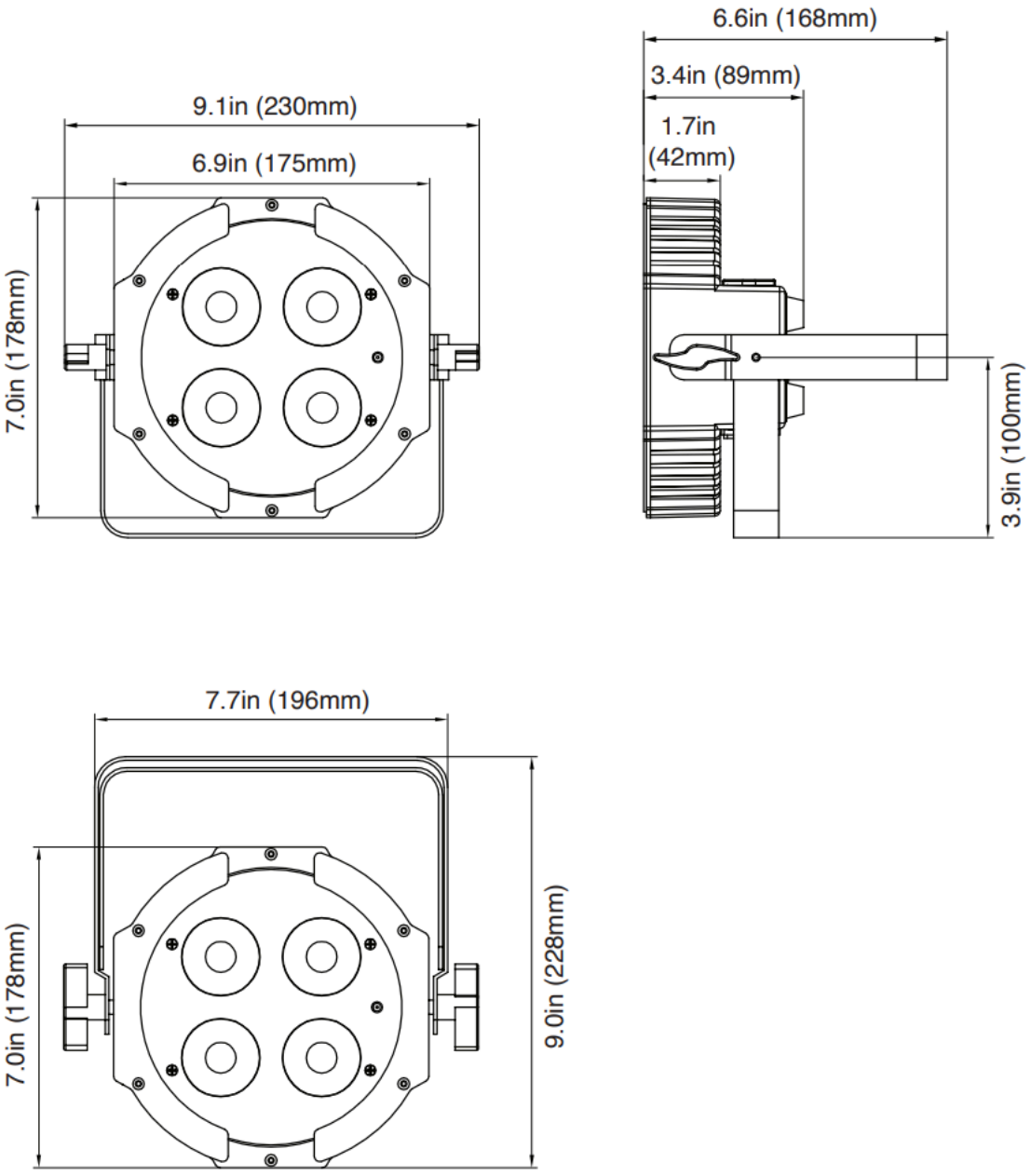
ディマーカーブ



Dimming Curve Ramp Effect	0 sec Fade Time 		1 sec Fade Time 	
	Rise Time (ms)	Down Time (ms)	Rise Time (ms)	Down Time (ms)
Standard (default)	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280
Stage 2	0	1100	0	1660



寸法図


9.1in (230mm)
6.9in (175mm)
7.0in (178mm)
6.6in (168mm)
3.4in (89mm)
1.7in
(42mm)
3.9in (100mm)
7.7in (196mm)
7.0in (178mm)
9.0in (228mm)

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜く。
2. 電源ケーブル差し込み口下にあるヒューズホルダーを取り外す。
3. ヒューズを新しいものに交換する。
4. ヒューズホルダーをもとに戻す。

メンテナンス

使用頻度に応じてメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず、電源ケーブルをコンセントから外して下さい。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズはガラスクリーナーで20日に一度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前に本体が完全に乾いていることを確認してください。

クリーニングの頻度は、ご利用頂いている環境により異なります。

故障かな？とおもったら

製品が正しく動作しない場合は、以下をご確認ください。

症状	確認事項
DMX動作しない	接続に問題はないか。 正常なDMXケーブルを使用しているか
サウンドアクティブで動作しない	外部音が小さい音や、高音ではないか サウンドアクティブが ON になっているか

製品仕様

Model	Mega Hex L Par
LED	4 x 20 W 6-in-1 RGBLA + UV LED
CRI	＞90
Lumens	1100
ビーム角	17度（フロストフィルター使用時20度）
色温度コントロール	2300K - 9900K
色温度プリセット	15色
カラーマクロ	63色
内蔵プログラム	13種類
DMXチャンネルモード	7DMXチャンネルモード（6/8/9/12/14/15/17チャンネルモード）
オペレーショオンモード	オートラン、サウンドアクティブ、スタティックカラー、マニュアル、DMX
DMX入出力	3pin XLR
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	24W
寸法	261 X 260 X 110 mm
重量	1.87KG

※ 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

ELIMINATOR®
LIGHTING